

「杜の都の学校教育」 「仙台市教育構想2024」 基本方針 持続可能な開発目標（SDGs）

たくましく、しなやかに自立する子どもの育成

教育目標：心身ともに健康で、向上心をもって自分を高め、たくましく生きる児童の育成

～目指す児童の姿 「思いやりのあるやさしい子ども」「豊かに考える子ども」「健康でたくましい子ども」～

重点的に育成する資質・能力 2024

社会や生活が大きく変化する中、思いやりや優しさなどの感性を働かせ、自分の生活や社会をよりよくし、自分の夢の実現を目指し、既存の知識や新たに獲得した知識などを関連付けながら、多様な他者と協働し、自分で試行錯誤する様々な経験を通して、「正解のない問題」の解決に向けて、主体的に考え、表現、行動できる方法を学ぶ力 【学びに向かう力・対話（関係形成力）・自他理解】

【重点事項】

関係形成力を高める

- 授業における話し合い活動、発表活動などの充実
- 言語活動など、学習の基盤をつくる活動の充実
- 基本的な生活習慣の確立
- 「あいさつ運動」「たてわり活動」等の活動を通して、他者と関わり、つながる機会の充実

学びに向かう力を育てる

- 発達段階に応じた学び方を学ぶ授業づくり
- 「主体的・対話的で深い学び」の充実
- 発達段階に応じた情報活用能力の育成
- 言語活動など、学習の基盤をつくる活動の充実
- 個別の支援計画による適切な教育課程の編成

自他理解を育む

- 生命の尊重や自己及び他者の個性を尊重し、望ましい人間関係を構築する教育の推進（いじめ防止）
- 「命を大切にする教育」の授業の公開
- ユニバーサルデザインの視点での授業づくり
- 道徳教育の充実

子どもの姿

家庭・地域

協働型学校評価重点目標 見つめ、感じ、考え、行動する児童の育成

- ◇ 家庭・地域と連携・協働して重点的に育成する資質・能力を育成する ◇ 家庭・地域と連携して子どもの豊かな心を育む
- ◇ 家庭・地域と連携・協働して子どもの学びの質を高める ◇ 家庭・地域と連携・協働して子どもの安全を守る

